

令和7年度 第39回三重県中学生柔道新人大会

1. 主 催 三重県柔道協会

2. 主 管 三重県柔道協会中学委員会

3. 会 期	11月 1日(土) (男女団体戦)	受付・計量	・・・	9時30分～10時00分
		審判監督会議	・・・	10時05分～10時20分
		開始式	・・・	10時30分～
	11月 2日(日) (男女個人戦)	受付	・・・	8時10分～8時30分
		審判監督会議	・・・	8時35分～8時50分
		開始式	・・・	9時00分～

4. 会 場 『西野公園体育館』 亀山市野村2丁目5-1 TEL 0595-82-1144

5. 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における「少年大会特別規定」並びに本大会申し合わせ事項による。
- (2) 柔道着は白色とする。
- (3) (公財) 講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

6. 競技方法

(1) 団体戦

地区シード決定戦の部 ※計量は時間内に全員(男子7名・女子4名)が行う。

- ① 試合形式は、予選リーグ・決勝トーナメント方式で行う。
- ② 男女団体戦1所属1チームずつ。男子は5人制、女子は3人制により試合を行う。
- ③ チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても、同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。 ※選手変更は、基本的に試合開始までに所定の場所にて受け付ける。
- ④ 試合時間は3分間とし、代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
- ⑤ 勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」「有効」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。
- ⑥ 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。「一本」＝「反則勝ち」>「技あり」>「有効」>「僅差」
- ⑦ リーグ方式では、チーム間の内容が同等の場合は引き分けとする。また、リーグ方式の順位は次の方法によって決定する。
 - ア チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。
 - イ アにおいて同等の場合は、勝ち数の合計による。
 - ウ イにおいて同等の場合は、勝ちの内容により決定する。
 - エ ウにおいて同等の場合は、負け数の合計による。
 - オ エにおいて同等の場合は、負けの内容により決定する。
 - カ オにおいて同等の場合は、1名による代表戦を1回行い、決勝トーナメント方式への出場チームを決定する。試合方法は個人戦の競技規則とする。(3チーム同等の場合は、リーグ方式による代表戦を行う。代表戦は、試合ごとに任意の選手を1名選出する。)
- ⑧ トーナメント方式の勝敗は、次の方法によって決定する。
 - ア チーム間における勝ち数による。
 - イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。
 - ウ イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。代表戦は任意の選手とし、試合方法は個人戦の競技規則とする。

チャレンジの部 ※計量は行いません。申込の際の体重を正確に測定してください。

- ① 試合形式は、出場チーム数を考慮し決定する。
- ② 男女団体戦1所属制限なし。個人戦でチャレンジの部に参加する生徒のみ出場可能。男女とも3人制により試合を行う。
- ③ 以降は地区シード決定戦と同様。但し、代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は行わない。旗判定で勝敗を決定する。

(2) 個人戦 ※計量は行いません。申込の際の体重を正確に測定してください。

経験者の部

①試合形式は、男女とも、トーナメント方式で行う。

②男子個人戦は、55 kg・66 kg・81 kg・+81 kgの4階級とする。

女子個人戦は、44 kg・52 kg・63 kg・+63 kgの4階級とする。

以下の条件にあてはまる生徒

・中体連で県総体に出場した選手

※上記の条件に当てはまらないが、経験者の部で出場したい場合は、各所属の判断で可能とする。

③試合時間は3分間とし、延長戦（ゴールデンスコア）は無制限とする。

④勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」「有効」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦（ゴールデンスコア）で新たに指導差がついた時点で勝敗が決する。

チャレンジの部

①試合形式は、出場人数を考慮し決定する。

②申し込み人数と体重分布によって、大会事務局により階級を編成する。

以下の条件にあてはまる生徒

・柔道経験が2年未満の選手

※経験が2年以上であるが、チャレンジの部で出場したい場合は、各所属の判断で可能とする。

③試合時間は3分間とし、延長戦（ゴールデンスコア）は行わない

④勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」「有効」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。得点差が無い場合は旗判定で勝敗を決定する。

7. 参加資格

(1) 団体登録・個人登録・指導者登録をしていること。登録を行っていない者は参加を認めない。

(2) 全柔連登録が完了している中学1, 2年生の男女

(3) 学年を問わず、柔道経験者とする。(柔道経験者とは柔道の修業を始めて6ヶ月程度経過しており、乱取稽古や試合で受身がしっかりとれる者とする。)

(4) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において、必ず確認すること。感染が疑わしいか、もしくは感染が判明した場合は、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場できない場合もある。

(5) 脳震盪について、選手および指導者は下記事項を順守すること。

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

(なお、至急、専門医[脳神経外科]の精査を受けること)

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること

(6) 令和8年度三重県中学校総合体育大会柔道競技に参加する所属先で参加することが望ましい。

※団体戦は本大会で地区シード及び地区出場枠が関係しているため。

8. 引率者・監督及びコーチ

(1) 引率者・監督及びコーチは、当該中学校に勤務する校長・教員・部活動指導員や校長が適切であると判断した外部指導者、地域スポーツ活動の責任ある代表者・指導者とする。

(2) 引率者・監督及びコーチは、部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者または学校責任者から懲戒処分を受けていないものであることとし、校長は、この点を確認して参加申込書を作成する。地域スポーツ活動においては、体罰やハラスメントについて団体内での規則を持ち、その規則に抵触しない者であることとし、責任ある代表者はこの点を確認して参加申込書を作成する。

(3) 外部指導者の条件は次の通りである。 ※本大会のみ複数の学校にまたがって申請することができる。

①全日本柔道連盟指導者資格を有していなければならない。

②大会運営に関して、理解を示し、協力的なもの。

(4) 引率者・監督及びコーチの服装は審判員に準じた服装(Yシャツ《白を基調とする》スラックス)とする。なお、女性については、ブラウス《白を基調とする》も可とする。

9. 柔道衣点検

- (1) 柔道衣は規定に合うものを着用する。
- (2) 女子の下着は白の無地丸首Tシャツとする。(ワンポイント可)
- (3) 柔道衣にゼッケン(学校名・名字入り)を縫いつけて出場すること。
- (4) 本大会に使用する柔道衣・帯の規格は、原則新規格とする。(柔道衣に関しては赤のIJFマークまたは赤の認証番号の付いているもの。帯に関しては、赤・青のIJFマークまたは赤・黒の認証番号の付いているもの。)

10. 申し込み

- (1) 申し込みには、次の書類と参加料が必要です。

①参加申込書

②保護者の出場承認書

③参加料 団体戦参加チーム 1 チームにつき 2,000 円、個人戦参加選手 1 人につき 500 円とする。

桑員	清水 健	rakotasurandebu1212@gmail.com
三泗	日置雄斗	y.hioki.mie@gmail.com
鈴亀	山田啓義	j-oki@edu.city.suzuka.mie.jp
津	小林 誠	ruj8844@res-edu.ed.jp
松阪多気	中谷有二	yj.nakatani@matsusaka.ed.jp
伊度・鳥志	小田啓博	yoshihiro@seitoku-net.co.jp
伊賀	矢原 翼	g01_j-nabari-mie.ed.jp
熊南・尾北	永田将大	f.m.m.n.s.w.m.e@gmail.com

- (2) 地区一括申し込みです。各地区責任者で取りまとめ、個人プログラム枠と参加一覧表を、メールで送信してください。(必ず記入例に従ってください。)

・各地区責任者は鈴鹿市立大木中学校 山田まで (〆切 10/14 (火) 17 時厳守)

・各地区責任者は、各所属からの上記①②の書類と③参加料を準備委員会の際に提出して下さい。

申し込み先 メール: j-oki@edu.city.suzuka.mie.jp

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。ただし、参加生徒の個人情報に関わって、配慮を必要と判断する場合は、協議のうえ対処する。

11. 選手の変更

- (1) 参加申込書提出後の変更は原則認めない。
- (2) 参加申込書提出後、選手の病気・負傷等で選手変更を必要とする場合、10月18日(土)17時まで認める
なお、必要書類を準備し、提出すること。
- (3) 選手変更については、すでに登録してある選手6・7(選手4)から補充し、新たに補充する選手を選手6・7(選手4)に再登録をする。但し最初から選手6・7(選手4)の登録をしていない場合は、その限りではない。

12. 当日提出物 ①オーダー表 ※用紙は、模造紙／の大きさ(79cm×29cm)

下のように記入のこと。女子とチャレンジの部は次と副を空けること。

三	先	次	中	副	大
重	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○
中	○	○	○	○	○

13. 表彰 男女団体戦・男女個人戦各階級の優勝者、準優勝者、3位・・・賞状

14. 組合せ 準備委員会により、決定する。

10月19日(日)9:30～ 鈴鹿市立大木中学校

15. 問合せ先 中学委員会委員長 山田啓義 勤務先: 鈴鹿市立大木中学校 連絡先: 059-385-0316